

令和7年8月吉日

白子神社氏子の皆様へ

白子神社宮司 宮田 修

白子神社ご本殿修復工事奉賛金のお願い

氏子の皆様方には、日頃より白子神社の運営につきまして格別なご支援とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて標記の件ですが、260年前に造られ、最近傷みが目立つようになったご本殿を修復することにしました。工事の概要と奉賛金のお願いについては、下記の通りです。

つきましては、氏子の皆様に修復に際しての奉賛金のご協力をお願い申し上げます。

記

1 工事概要及び費用

工事は、令和7年度から3ヶ年かけて行います。

工事費は6,200万円です。（内、耐震工事として1,200万円）

内訳は、次の通りです。

- ・基礎強化工事費で2,000万円（令和7年度に実施）
※礎石の下にコンクリートの基礎を新設します。
- ・耐震強化工事、建物解体及び補修工事費で2,200万円（令和8年度に実施）
- ・建物塗装工事、飾り金物修復等工事費で2,000万円（令和9年度に実施）

2 工事業者

ご本殿は、千葉県的重要文化財であることから、文化財の修復に専門的な知識や技能を持っている岩瀬建築有限会社をお願いしています。

※工事の詳細につきましては、神社に調査報告書、保存修理工事計画書を保存してあるので、内容を確認したい方は神社にいらしてご覧下さい。

3 奉賛金について

①白子神社ご本殿修復工事奉賛金申し受付帳を自治会を通じて配布させていただきます。

②ご本殿修復工事奉賛金申し受付帳の記入方法

奉賛金申込用紙は、複写になっているので、所定事項を記入し複写の1部を奉賛金と一緒に封筒にいれ10月末日（目標期限）に地区の役員または班長さんを通じて、自治会長にお届け願います。残りの1部はご自身で保管して下さい。

③奉賛金は、1口2,000円ですが、できれば5口（10,000円）以上のご奉賛をよろしくお願いいたします。

以上